

楽天証券、米ドル建てMMF新規取扱開始のお知らせ

- 「愛称：楽天・米ドルMMF」を新たに追加。米国株式・ETFの購入時に利用可能！ -

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、2024年5月7日（火）*より、米ドル建てMMFの取扱銘柄を拡充することをお知らせします。これにより、楽天証券は、米ドル建てMMFの取扱いを、2銘柄から3銘柄に拡充します。

楽天証券では、外貨預金などよりも高い利回りが期待できる運用商品として、米ドルや南アフリカランドなどの外貨建てMMFを取り扱っています。特に米ドル建てMMFにおいては、高格付け債券での運用が可能であるだけでなく、米国金利が相対的に高水準で推移していることに伴い、好利回りの享受が期待できるため、多くのお客様にご活用いただいています。このような背景のもと、お客様の選択肢を広げ、より充実した資産づくりを促進すべく、2024年5月7日（火）より、「ノーザン・トラスト・米ドル・リクイディティ・ファンド（愛称：楽天・米ドルMMF）」（以下「楽天・米ドルMMF」）を新たに取扱いします。なお、保有している「楽天・米ドルMMF」は、米国株式・ETFを購入する際に利用可能です。

楽天証券の米ドル建てMMFは、10米ドル（円貨の場合は10米ドル相当の円貨）から購入できます。また、外国債券の利金・償還金を外貨建てMMFで受取ることができる「利金・償還金自動買付けサービス」を提供しています。これにより、利払い日や償還日の為替レートにかかわらず、外貨で運用を続けることができるほか、タイミングを見て外貨から円貨に交換することで為替差損を抑えることも可能であり、今回取扱いを開始する「楽天・米ドルMMF」においても同様のサービスを提供します。

楽天証券は、お客様の利便性向上のため、さまざまな外貨決済サービスを提供しています。引き続き、「資産づくりの伴走者」としてお客様のFinancial Well-Beingを最大化すべく、あらゆるお客様のニーズにお応えする魅力的な商品・サービスを提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図るとともに、お客様の投資活動・資産形成に貢献してまいります。

■2024年5月7日（火）※以降、楽天証券の米ドル建てMMF、各商品概要

	楽天・米ドルMMF	GS 米ドルファンド	日興 USドルMMF
購入単位	10米ドル以上0.01米ドル単位 *円貨の場合：10米ドル相当の円貨 *追加購入の場合：0.01米ドル以上 0.01米ドル単位	10米ドル以上0.01米ドル単位 *円貨の場合：10米ドル相当の円貨 *追加購入の場合：0.01米ドル以上0.01 米ドル単位	
手数料	無料	無料	
管理報酬等	年率0.70%（上限）	年率0.70% （上限）	年率0.91% （上限）
年換算利回り* （2024年3月末現在）	4.84%	4.79%	4.66%
「利金・償還金自動買付 サービス」	○	○	
米国株式・ETFの購入	○*	○	○

*「楽天・米ドルMMF」は運用開始前であるため、投資対象ファンドの利回りから管理報酬等控除後、「GS米ドルファンド」および「日興USドルMMF」は各ファンドの管理報酬等控除後のそれぞれ直近7日間平均利回りを表示しています。当該実績は、過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税引き前の利回りを表示しています。

※：2024年5月7日（火）17時頃より、買付可能予定

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（楽天証券ホームページ）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会